

プログラム

若き宗教指導者フォーラム

「共通の未来を形作る—宗教間対話の強化における若い指導者の役割」

(2024年10月9日、アスタナ)

10月9日、水曜日	
08.00-09.00	青年宗教指導者フォーラム参加者の登録 <u>会場：独立宮殿1階ホワイエ</u>
09.00-10.00	フォーラムのインタラクティブ展示（アートゾーン、ブックゾーン、インフォゾーン、フェアゾーン）の見学 <u>会場：独立宮殿1階</u> *フォーラム開始前に、背景画面に「変化の時代における信仰」というタイトルのビデオが表示される
10.00	宗教青年フォーラムの開設 司会:世界伝統宗教指導者会議事務局副議長-カナト・イゾフ文化情報副大臣
10.00-11.40	フォーラム全体会議 若い宗教指導者フォーラムの参加者と名誉人の歓迎スピーチ。 *ダボスフォーマット、司会者および8人のスピーカーは表彰台にある。 <u>制限時間7分。</u> 1. マウレン・アシンバエフ-カザフスタン共和国議会上院議長-世界及び伝統宗教指導者会議事務局の長。 2. カレド・アカシユ(Khaled Akash)-モンシニョール(バチカン・カトリック)宗教間対話に関するディカステリ事務局長。 3. アフラ・モハメド・アルサブリ-寛容共存省(UAE)事務局長。 4. ジョー・ベイリー・ウェルズ(Joe Bailey Wells)-アングリカン・コミュニオン司教（英語版）-アングリカン・コミュニオン副事務総長。

	<p>5. ムハンマド・アブデルサラーム (Muhammad Abdelsalam) -ムスリム長老評議会(UAE)の事務総長。</p> <p>6. デイピカ・シン- NGO«Religion for Peace»(アメリカ)事務次長。</p> <p>7. エマニュエル・ハンス (Emmanuel Hans) -タナファ研究所 (ベナン) の所長。</p> <p>8. Ershat Odaryyar'ar -大学の副学長«NBAR-Mechanical Barak»(RK).</p>
11.40-11.50	<p>共同記念写真撮影</p> <p><u>会場：独立宮殿1階</u></p>
12.00-13.00	<p><u>セクション1：「持続可能な開発における若いリーダーの役割」</u></p> <p>セクションのトピックに関する議論。スピーカー用の無料マイク。</p> <p>*注： セクションフォーマット- Davos 時間制限：7分。</p> <p><u>モデレーター：</u> 1.ロシア・ノヴゴロフ・パストル、カザフスタン共和国福音ルター派教会副大司教(スイス)。</p> <p><u>スピーカー：</u> . ナジム・ジャガジノワはカザフスタン大統領下の女性問題・家族人口政策委員会のメンバーである。 2.Shen Zheng -中国仏教会副事務総長(中国)。 3.バヒアザン・クゼクバイ-ユースセクターのトップDOK (カザフスタン)。 . セルギー・ネステロフ-モスクワ総主教庁対外教会関係部門の宗教関係担当秘書官。 5.アスタナ大聖堂(カザフスタン)のドミトリー・バイデック＝カイザー。 . ヤフヤー・ジャハンギリ・ホジャト・アル・イスラーム、シーア派(イラン)の代表。 7.ラビカンヤ・トベバヤキヤ・ユシャ＝ハフィズ コーランのレベル«ジェイズ»のホルダー。 アル＝アズハル大学(カザフスタン)より博士号取得。</p>
13.00-14.30	<p>昼食</p>

	<p><u>会場：レストラン「独立宮殿」3階</u></p>
14.30-15.30	<p><u>セクション2：「デジタル化と人工知能時代の精神的価値：挑戦と機会」</u></p> <p>セクションのトピックに関する議論。スピーカー用の無料マイク。</p> <p>セクションフォーマット- Davos 時間制限：7分。</p> <p><u>モデレータ：</u></p> <p>1.ディピカ・シン- NGO「平和のための宗教」(アメリカ)事務次長。</p> <p><u>スピーカー：</u></p> <p>1.孫茶尼-河南省珠口市道教協会会長(中国)。 2.アブドラハマン・ムサー-シェイク・アル・アズハル事務局長、大使(エジプト)。 3.Rudraksha Sakrikar -大学教授«ソマイヤ・ヴィディヤヴィハール»(インド)。 4.マルガリータ・レヴィーナ- CIS加盟国青年議員会議(RF)の担当書記。 5. スティベン アイェロ – 創立者及び取締役 «Debate for Peace» (イスラエル)。 6. Alilsher Bektash - IT持株会社「Kazdream」のCEO、取締役会(カザフスタン)のメンバー。 7.アキボトウ・テレリンベトワ-哲学博士(PhD)、カザフスタン共和国の賞の受賞者«ダリン」、プロレクターカザフスタンカザフスタン。</p>
15.45-16.45	<p><u>第3節「文化と宗教の対話における若い指導者の役割」</u></p> <p>セクションのトピックに関する議論。スピーカー用の無料マイク。</p> <p>セクションフォーマット- Davos 時間制限：7分。</p> <p><u>モデレータ：</u></p> <p>1.Makpal Zhumabay - Shayakhmetova (カザフスタン)による国家科学実用センター«ティル・チャジン»のディレクター。</p> <p><u>スピーカー：</u></p> <p>1. 三井晋作協会「神社本庁」対外関係部長(日本)</p>

	<p>2. モンシニョール・ピーター・トロボラーナ-アスタナ(カザフスタン)のローマ・カトリック聖マリア大司教の代表。</p> <p>3. ザンビア大司教-カザフスタン国立バハーイー精神議会(カザフスタン)書記。</p> <p>4. Khalifa Khaled Yousef Ali Yousef -ムスリム長老協議会(UAE)プロジェクトマネージャー。</p> <p>5. シェルゾド・プラトフ-アスタナ市(カザフスタン)のウズベキスタン民族文化センターの議長。</p> <p>6. ジェンニークリュース – 聖ヒルダ教会の牧師Warley Woods (イギリス)。</p> <p>7. Jayhun Rustamov -カフカース・ムスリム・オフィスのカディアン評議会のメンバー、イマーム・ジュマ・モスク・バクー(アゼルバイジャン)。</p>
17.00-17.15	<p>若い宗教指導者のフォーラムの成果文書の発表。</p> <p>カザフスタン共和国議会上院議長の閉会演説-世界伝統宗教指導者会議事務局長M.S.アシンバエフ</p>
17.30-18.30	<p>フォーラム参加者のためのビュッフェ</p> <p><u>会場：独立宮殿1階</u></p>